

広報

なんたん



Vol.92

【特集】明智光秀 丹波平定の道

～足跡を探して～

2018年12月
2019年1月号

広報 なんたん

もくじ

- ② **【特集】明智光秀 丹波平定の道**
～足跡を探して～
- ⑥ 財政状況を公表します
- ⑩ 人・この道☆ひと筋／活躍する南丹市の人びと
- ⑫ 行政トピックス
・市政懇談会を開催
・重要伝統的建造物群保存地区
選定25周年記念式典 ほか
- ⑬ 景観の小窓
- ⑭ 協働のキャンパス
- ⑯ 南丹市地域おこし協力隊レポート／福祉とわたし
- ⑰ 食は、ひとつくり、まちづくり
- ⑱ いきいき南丹
- ⑲ 人権の窓／ふ・れ・あ・い
- ⑳ 図書館へようこそ！／暮らしにホッと
- ㉑ ぶらりなんたん
- ㉒ みんなのひろば
・美山ふるさと祭
・RUN伴京都2018 ほか
- ㉔ News Digest 2018
- ㉖ なんたんミュージアム／わが家のアイドル

今月の表紙

12月15日、園部公民館で開催された「南丹将棋教室」での1シーン。先生の指導を受けながら、元気に将棋を指す子どもたちの姿がありました。

明智光秀 丹波平定の道

～足跡を探して～

平成30年4月19日、大河ドラマ「麒麟きりんがくる」の制作発表が行われました。主人公は戦国武将として名高い明智光秀。放送は東京オリンピックピックが行われる記念すべき2020年から開始されます。

1575（天正3）年、明智光秀は織田信長から丹波平定を命じられ、各地の城や寺院を焼き払うなど、戦いを繰り返しました。南丹市内にも数多くの歴史痕跡が存在しています。

南丹市、亀岡市、京丹波町と商工・観光関係団体は、今回の大河ドラマ「麒麟がくる」の発表を受け、明智光秀にゆかりのある地にスポットを当て、観光客の誘致をはじめとした地元産業の活性化や地域振興に取り組んでいきたいと考えています。

明智光秀 丹波平定の道 和合の儀 を開催



記念碑を除幕する京丹波町太田町長(左)、亀岡市桂川市長(中)、西村市長(右)

式典の様子

平成30年11月26日、明智光秀によって落とされた八木城跡の麓に佇む龍興寺(八木町)で、「明智光秀丹波平定の道 和合の儀」が開催されました。和合とは、仲良く、親しみ合うなどの意味があり、「歴史的遺恨を乗り越え、2市1町と商工・観光関連団体が寄り添いながら、歴史的観光資源の発掘への第一歩にしたい」という思いが込められています。

式典では、丹波平定時の戦禍により命を落とされた多くの方々や動物、植物も含めた万物への慰霊や鎮魂に向けたお経があげられました。また、参列者には、和合茶(わごうぢあ)を



▲お経を唱える龍興寺の住職



▲和合茶礼をいただく参列者

礼が振る舞われ、お茶とともに遺恨の念を流しました。

続いて、和合の証として、ボタン、ツツジ、キキョウの苗のお手植えが行われました。ボタンは光秀と戦った八木城主・内藤氏ゆかりの龍興寺、ツツジは光秀が再興した玉雲寺(京丹波町)、キキョウは光秀の首塚がある谷性寺(亀岡市)を意味しています。龍興寺での式典

終了後、各寺を代表者らが訪問し、お手植えを行いました。



▲龍興寺



▲(上)玉雲寺 (下)谷性寺

丹波平定の道



明智光秀(1528~1582)

丹波平定年表

- 1575(天正3)年
6月 丹波平定を命じられる
- 7月 桐野河内(園部町船岡付近)出陣
- 11月 黒井城(丹波市)を包圍
- 1576(天正4)年
1月 波多野氏の裏切りにより、黒井城から撤退
- 12月 桐野河内(園部町船岡付近)の支配を伊勢氏から細川氏に知行替え
- 1577(天正5)年
1月 丹波亀山城(亀岡市)築城
- 10月 初井城(篠山市)などを攻撃し落城
- 1578(天正6)年
3月 黒井城主・赤井直正が病死
- 12月 八上城(篠山市)を包圍
- 1579(天正7)年
6月 八上城落城(この頃、八木城も落城したと伝わっている)
- 8月 黒井城落城
- 9月 多紀郡内(丹波篠山市)を領域化
- 天田郡(福知山市)、何鹿郡(綾部市)へ進行
- ごろ 福知山城築城
- 1580(天正8)年
8月 丹波を領国として与えられる
- 1582(天正10)年
6月 本能寺の変

■人物像

「本能寺の変」で有名な明智光秀は、三日天下や裏切り者など、悪いイメージが付きまといまいます。しかし、丹波亀山城や福知山城の築城、由良川の治水工事のほか、城下の地租免除などの治世に長け、領民からも慕われていました。また、戦国時代には珍しく側室を置かず、愛妻家としての一面も見せています。

■丹波平定の主な動き

1575(天正3)年、織田信長は重要指令として、明智光秀に丹波平定を命じました。この頃の丹波国は、波多野氏(八上城主)が戦国大名化を遂げつつある中、内藤氏(八木城主)や赤井氏(黒井城主)も一定の領域を保っていたと考えられる状況でした。同年11月には赤井氏を包圍した後、味方であった波多野氏の裏切りにより撤退。途中、天王寺の戦いや信貴山城の戦いに出陣の後、1577(天正5)年、丹波平定の拠点に丹波亀山城を築城すると、勢いに乗じて約2年間で諸城を落とします。1580(天正8)年、信長に丹波国を恩賞として与えられると、城下町の整備や地租免除など、治世に取り組みました。

南丹市内の足跡

丹波平定においては、南丹市内の城や寺社なども焼き落とされました。一部を紹介します。

八木城跡(八木町八木)

内藤氏が居城した八木城は規模が大きく、丹波三大山城の一つに数えられています。1579(天正7)年に落城後、光秀の手により改修が行われますが、本能寺の変後、廃城となりました。

キリシタン武将の内藤ジョアンが最後の城主とも伝えられる城山からは、亀岡盆地の素晴らしい景観を見渡すことができます。



▲八木城跡から見る八木町の眺望

龍興寺(八木町八木)

龍興寺は八木城跡の麓に位置し、八木城落城の際、全ての建物が焼失しましたが、1583(天正11)年に再建されたと伝えられています。



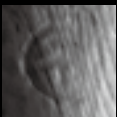
▲龍興寺

寺の前に梅園があり、春には花見客で賑わいます。

賀善寺(日吉町中世木)



▲賀善寺



◀焼印

光秀が周山城(京都市右京区)を築城する際、近隣の寺社から資材を集めていました。本堂の丸柱20本には、「十兵衛(光秀の通称)」の焼印があり、徴発(取り立て)対象としていましたが、柱丈が短かったために免れたと伝えられています。

もんぼうし 門坊寺(美山町河内谷)

門坊寺(聞法寺)も微発対象となりました。現在は毘沙門天の祠や石段などが散在しています。慈眼寺(京都市右京区)、長谷寺(奈良県桜井市)に仏像が移ったと伝えられています。



▲毘沙門天跡

ふもんいん 普門院(日吉町中世木牧山)

周山城築城のための微発対象となり、建物は取り壊されました。江戸時代に再興された後、火災に遭いましたが、毘沙門天立像などは難を逃れ、本堂に安置されています。聖観世音菩薩は、33年に一度開帳される秘仏です。また、毎年8月24日は、牧山の松明行事が行われています。



▲普門院

こばたけ 小島氏(園部町宍人)

1575(天正3)年、織田信長は丹波の国衆の小島氏あてに光秀の丹波平定に加勢するよう要請し、丹波攻略の上で最も重要な家臣として活躍しました。しかし、小島氏の中心人物であった小島国明と子・永明が、1579(天正7)年、八上城の戦いに参加するも戦死。光秀は功績を評価し、遺児となった孫・伊勢千代丸に明智姓を名乗らせ、小島一族の家督を継がせるよう命じました。こうしたことから、光秀が小島氏をいかに重視していたかがうかがえます。



▲小島屋敷図(摩気神社蔵)



▲居城とした宍人城跡

光秀を支えた家臣

丹波 明智光秀
ゆかりの地マップ

「明智光秀と南丹市・京丹波町」パネル展

2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」の発表を受け、明智光秀ゆかりの地を紹介した観光マップが平成30年10月に発行されました。

このマップでは、光秀にゆかりのある地をめぐるコースや寺社などの紹介のほか、グルメや観光スポットなどの内容が掲載されています。

ぜひ手に取っていただき、光秀ゆかりの地を訪れてみてはいかがでしょうか。



▶丹波 明智光秀 ゆかりの地マップ表紙

配布場所…各道の駅、観光協会など
発行…森の京都DMO、兵庫県丹波県民局

制作…大丹波観光推進委員会
関南丹広域振興局商工労働観光室

関森の京都DMO
TEL (0771) 23-4438

TEL (0771) 22-9800



▶パネル展の様子
(園部公民館)

場所	展示期間
美山支所	展示中~1月15日(火)
日吉支所	1月16日(水)~23日(水)
八木支所	展示中~期限未定

※午前8時30分~午後5時まで、土曜、日曜、祝日を除く

郷土史を研究する市民団体「南丹市歴史探勝会」では、「明智光秀と丹波の関連が丹波亀山城と福知山城だけでなく、南丹市や京丹波町にもあることを広く知ってもらい、盛り上げていきたい」との思いで、昨年10月から各地でパネル展を開催されています。光秀との接点があった人物や寺など、6枚のパネルで紹介されています。

パネルは市役所各支所に展示する予定で、今後は各所でも予定されています。ぜひこの機会に、お立ち寄りください。

関南丹市歴史探勝会

代表 小島 寛さん

TEL 090-3032-8453

公表します!

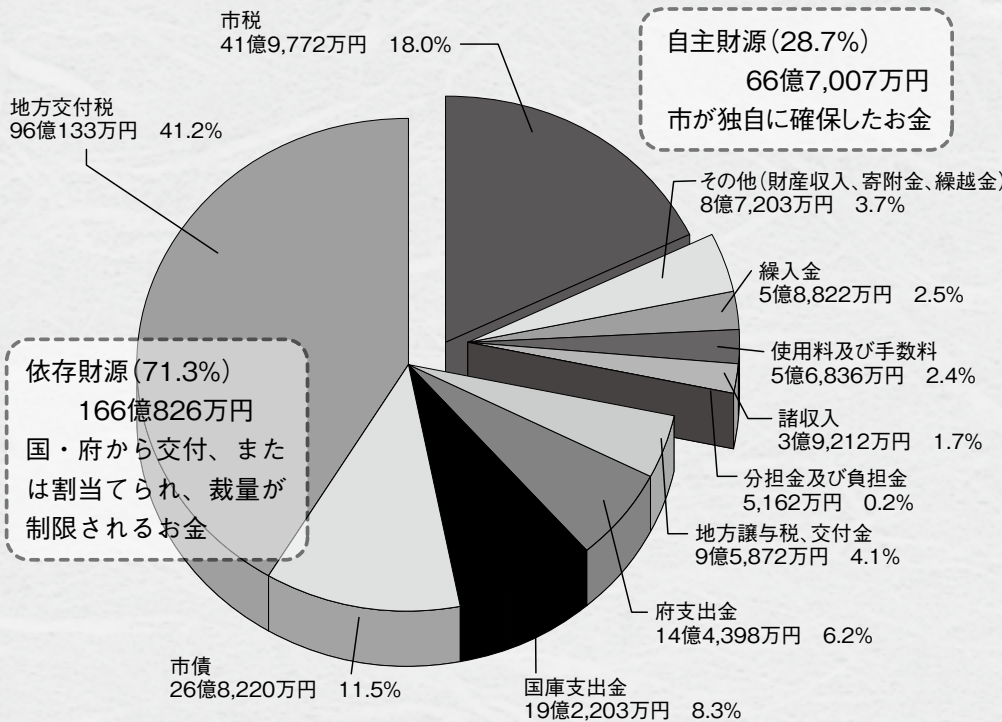
※表示単位未満四捨五入のため
合計が一致しないことがあります。

皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくため、年2回財政状況を公表しています。

今回は平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の決算状況と平成30年度上半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日)までの予算執行状況をお知らせします。

平成29年度決算

一般会計 歳入
232億7,833万円



○一般会計の決算
平成29年度の一般会計決算は、歳入総額232億7833万円、歳出総額224億9159万円となりました。歳入歳出差引額は7億8674万円です。このうち翌年度へ繰り越すべき財源2億7839万円を差し引いた実質収支額は5億835万円の黒字決算となりました。
南丹市では、今後とも事務事業の見直しを積極的に行い、長期的に安定した健全な財政運営を目指します。

健全化判断比率	指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成29年度		—	—	13.4%	102.6%
早期健全化基準		12.85%	17.85%	25.0%	350.0%
財政再生基準		20.00%	30.00%	35.0%	

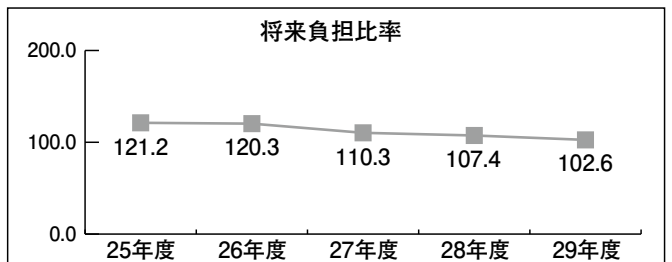
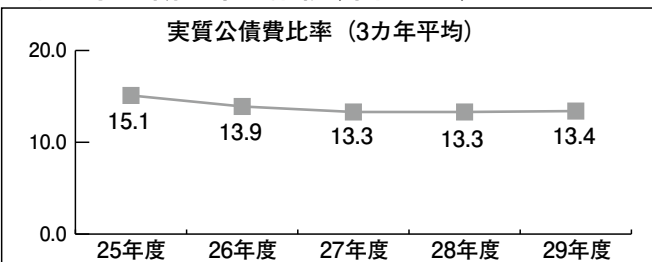
※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」としています。

資金不足比率	特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
南丹市上水道事業会計		—	20.00%
南丹市簡易水道事業特別会計		—	
南丹市下水道事業特別会計		—	

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」としています。

○財政健全化判断比率など
地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、毎年度、決算に基づいて健全化判断比率などを算定し、公表することとされています。健全化判断比率の4指標は、いずれも早期健全化基準を下回っています。

○健全化判断比率の推移(単位:%)

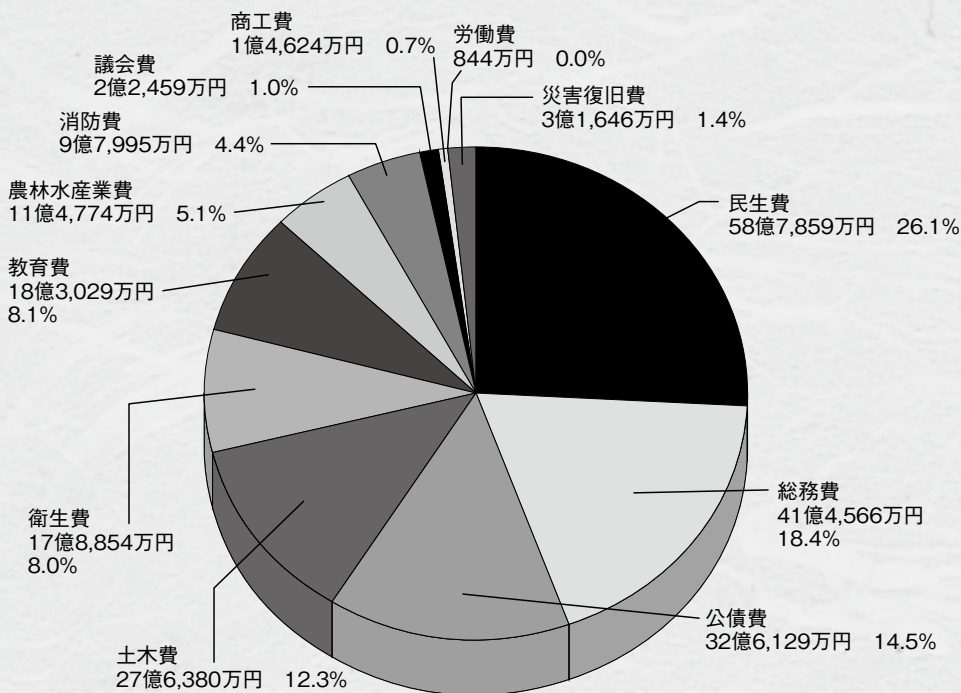


借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、南丹市の財政規模に対する割合で表す指標です。

借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、市の財政規模に対する割合で表す指標です。

財政状況を

一般会計 歳出
224億9,159万円



○特別会計の決算
特別会計とは、特別の事業を行うために一般会計と分けている会計のことです。国からの補助金などもありますが、その経費は受益者(サービスを利用される方)が負担するのが原則です。
南丹市には7つの特別会計があり、平成29年度のそれぞれの決算状況は、右下の表のとおりです。

特別会計

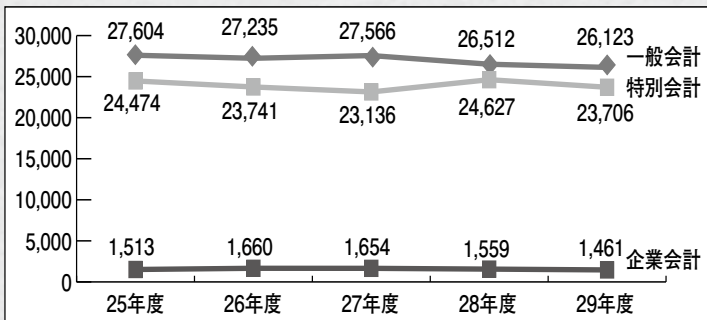
名称	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	42億7,644万円	41億5,964万円	1億1,680万円
介護保険事業	42億8,837万円	41億2,370万円	1億6,467万円
市営バス運行事業	8,090万円	7,487万円	603万円
簡易水道事業	6億9,969万円	5億6,408万円	1億3,561万円
下水道事業	26億9,617万円	26億7,329万円	2,288万円
土地取得事業	16万円	16万円	0万円
後期高齢者医療事業	4億8,049万円	4億7,087万円	962万円

企業会計

会計名	歳入	歳出	差引
上水道会計	5億3,790万円	4億639万円	1億3,151万円
収益的	4,287万円	2億317万円	▲1億6,030万円
資本的			

○企業会計の決算
企業会計とは、市が直営する水道など、自治体住民福祉の増進を目的に設置し、経営する企業の会計のことです。
南丹市は水道事業を企業会計としており、収益的収支1億3151万円の純利益(黒字)を計上することができました。
資本的収支では、1億6030万円の収入不足となりましたが、留保資金などで補てんしました。

○地方債残高の推移(単位：百万円)



○地方消費税交付金(単位：万円)

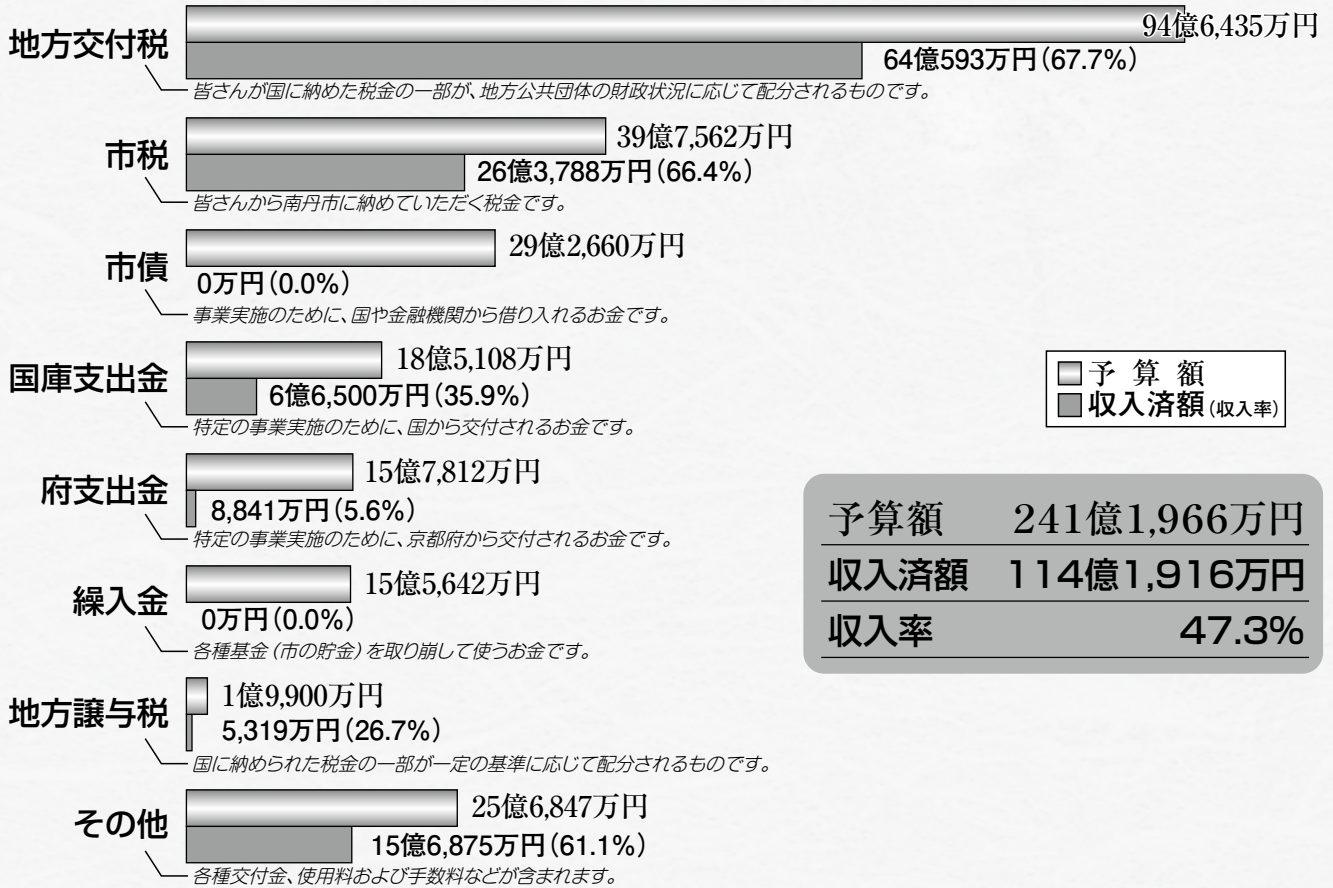
(地方消費税引上げ分の社会保障施策への充当)

地方消費税交付金(社会保障財源分) 充当事業区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分) 充当額	充当割合
社会福祉費	208,492	11,899	5.7%
社会保険	104,499	10,525	10.1%
保健衛生	15,404	1,715	11.1%
計	328,394	24,139	7.4%

平成30年度予算執行状況

一般会計 《歳入》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



市民1人あたりに使われる市のお金
75万円

市民1人あたりが負担する税金(市税)
12万円



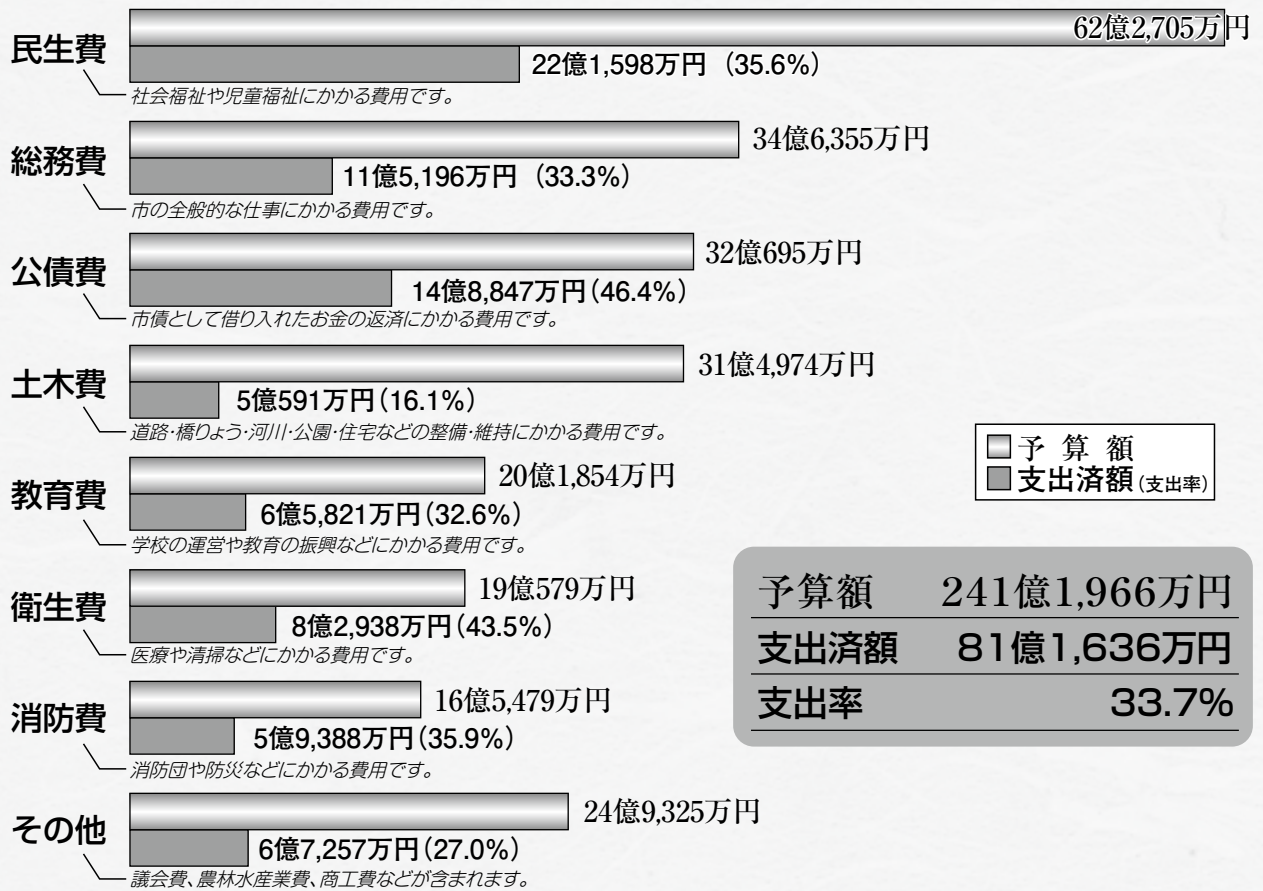
1世帯あたりに使われる市のお金
169万円

1世帯あたりが負担する税金(市税)
28万円

◆算出方法◆
市民(世帯)に使われるお金=総予算 ÷ 人口または世帯数
市民(世帯)が負担する税金=市税予算 ÷ 人口または世帯数
※平成30年9月30日現在の
人口 32,094人 世帯数 14,234世帯

一般会計 《歳出》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

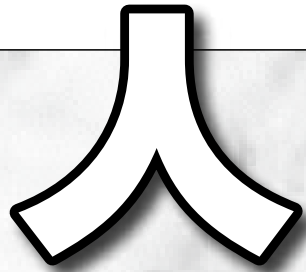


特別会計

名称	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	36億9,330万円	14億3,739万円	38.9%	13億4,493万円	36.4%
介護保険事業	42億5,178万円	18億1,407万円	42.7%	17億1,714万円	40.4%
市営バス運行事業	5,720万円	1,691万円	29.6%	2,392万円	41.8%
下水道事業	26億6,011万円	3億2,724万円	12.3%	11億6,606万円	43.8%
土地取得事業	21万円	3万円	14.3%	3万円	14.3%
後期高齢者医療事業	4億8,868万円	1億5,013万円	30.7%	1億5,386万円	31.5%

企業会計(上水道事業)

区分	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
収益的	10億9,342万円	3億9,699万円	36.3%	11億1,441万円	2億4,196万円	21.7%
資本的	1億5,442万円	801万円	5.2%	7億792万円	1億6,485万円	23.3%



この道☆ひと筋

秋の叙勲 受章者

昭和46年に木材業を開業された後、昭和62年に旅館「民宿みやま」を開業。平成6年には両事業を統一し「ホットハーツ株式会社」を設立されました。自身の会社を経営する傍ら、平成11年に美山町商工会副会長、平成14年には会長を歴任されました。平成20年設立の南丹市商工会でも会長に就任され、平成30



「商工事業者の支援や
地域経済の活性化に尽力」

旭日双光章

たけだ やすかず
武田 晏和さん

(美山町・77)

年までの約16年にわたり、旧美山町および市の地域経済や商業の活性化に貢献されました。
また、平成15年に京都府商工会連合会の理事、平成21年には副会長を歴任。府内の事業者のビジネスチャンス創出に貢献されるなど、府内の商業をけん引してこられました。このほか、京都府美山町観光協会会長や公益社団法人園部納税協会副会長などを歴任。献身的な活動が評価され、全国商工会連合会長表彰や商工会法施行50周年記念表彰京都府知事賞などを受賞されています。
受章に際し、「若い頃から先輩や同僚など、皆さんに助けていただいた。今後は皆さんへ恩返しをしていきたい」と話されました。

平成7年から平成17年までの3期10年間は日吉町議会議員として、平成13年は副議長、平成15年には議長を務められました。在任中は、総務常任委員会委員長やダム対策特別委員会副委員長などを歴任し、日吉ダム建設による移転者に寄り添いながら、ダム完成後における日吉町の活性化拠点となるダム周辺整備についての協議を重ねるとともに「第三次日吉町総合振興計画・後期計画」の策定や合併協議などに心血を注がれました。
また、合併後の平成18年から平成30年までの3期12年間は南丹市議会議員として、平成22年には議長を務められました。とりわけ、6年間の監査委員のほか産業建設・厚生常任委員会委員や議会活性化対策特別委員会などを歴任され、JR嵯峨野線複



「町政・市政の推進と
地域の発展に尽力」

旭日双光章

いじり おさむ
井尻 治さん

(日吉町・78)

線化の推進や「南丹市議会基本条例」の制定に尽力されました。在任中を振り返り、「議会活動を通じて多くの方々と接し、『歩歩是道場(※)』の言葉のように、日々の歩みの中に多くを教わってきました。皆さんに感謝しながら、気持ちを新たにしたい」と話されました。

※禅の言葉で、歩む一歩一歩、言葉の一つ一つは修行であることの意味。

☆叙勲は榮譽のしるし

勲章は、国家や公共に対して功勞のあつた方に国から授与される記章のことで、春秋叙勲のほかに、危険業務従事者叙勲、高齢者叙勲、死亡叙勲などがあります。

春秋叙勲は年に2回、4月29日と11月3日付けで授与されます。また、死亡叙勲は勲章授与の対象となるべき方が死亡された場合に、春秋叙勲とは別に随時勲章を授与されます。

活躍する南丹市の人びと

市民の皆さんが活躍する南丹市に――。

このコーナーでは、まちづくりにおけるさまざまな分野で活躍される市民の皆さんを紹介します。

第2回「京のプレミアム米コンテスト」金賞を受賞

徳見晃さん(八木町)
南條康廣さん(美山町)
西野文雄さん(美山町)

「京のプレミアム米」ブランドとして、生産者の意欲の醸成や京都の米のおいしさをPRするために実施されています。3度の審査の後、12月3日、最終審査会が開催



▲食味審査を行う審査員ら

され、米や京料理の専門家が食味審査を実施。府内145農業者から159点の応募があった中から、8点が選ばれ、うち南丹市から3人が金賞を受賞されました。



▲受賞者の皆さん(前列左から3人目：西野さん、4人目：徳見さん、6人目：南條さん)

南條さんと西野さんはコシヒカリ、徳見さんはキヌヒカリを応募。徳見さんは前回のコンテストでも入賞されています。

全国公平委員会連合会表彰を受賞

小林全弘さん(園部町)
八田敦子さん(八木町)
箱田博治さん(美山町)

人事行政における公平・公正な運営に尽力された功績が認められ10月26日に東京都内で開催された全国公平委員会連合会総会において、南丹市から3人が全国公平委員会連合会会長から表彰されました。



▲西村市長に受賞報告する小林さん(右)、八田さん(左)

小林全弘さんは、平成20年4月1日の委員就任と同時に委員長に

就任いただき、10年6カ月にわたり職務に従事。昨年から1年間、全国公平委員会連合会近畿支部支部長・京都府公平委員会連合会会長に就任されました。

八田敦子さんは、平成11年12月に八木町公平委員会委員に就任以来、18年6カ月にわたり職務に従事。現在までに総務大臣表彰も受賞されています。

お二人とも長年にわたり、公平委員会の運営に尽力いただいています。



▲西村市長から表彰状を伝達される箱田さん(右)

箱田博治さんは、美山町収入役、美山町助役を歴任され、平成21年4月から8年間公平委員としてお世話になり、人事行政経験を十分に発揮され、公平委員会の運営に貢献いただきました。

行政 トピックス



まちづくりをともに考える

— 市政懇談会を開催 —

市民の皆さんが日ごろの思い感じてもらえることやご意見をお伺いするため、10月19日から11月25日にかけて、市内8会場で市政懇談会を開催し、217人の方に出席いただきました。

いただきましたご意見や市の回答については、次号の広報なんたんで詳しく紹介いたします。



▲11月13日の南丹市役所本庁会場で様子



▲出席者らと記念撮影

かやぶぎの里25周年を祝う

— 重要伝統的建造物群保存地区
選定25周年記念式典 —

12月8日、美山町北のかやぶぎの里が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから25周年を迎えたことを記念して、普明寺で式典が開催されました。

式典には住民や観光、行政関係者ら約70人が出席。かやぶぎの里保存会の中野会長は「住民の誇りである景観を大切に、次の25年に向けて活動を進めたい」とあいさつされました。会場では、里の魅力を伝える講演会や住民の出し物で賑わい、25周年を祝いました。

行政課題など京都府へ要望

— 平成31年度京都府予算要望 —

11月5日、京都府に対して南丹市の重要な案件について事業化や財源支援などの要望を行いました。

要望には市長、副市長、各部長らが京都府庁へ出向き、西脇知事や山内、山下、舟本副知事、各部の幹部職員などに9点の最重要要望と29点の重要要望について説明するとともに、厳しい財政状況で、多様な行政需要に的確に対応するための市政の課題について情報共有しました。



▲西脇京都府知事へ要望を提出する西村市長



▲女性への暴力根絶を呼びかけるメンバー

男女共同参画社会を目指す

— 女性に対する暴力を
なくす運動街頭啓発 —

夫やパートナーからのドメスティックバイオレンスなどの女性に対する暴力は、女性の人権を侵害する問題であり、毎年11月22日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）を運動期間と定められています。

11月12日には、南丹市男女共同参画社会推進委員会のメンバーらが、市内のスーパで街頭啓発を行いました。また、京都府立園部高等学校正門では、夜間のライトアップが運動のイメージカラーであるパープルに染められていました。

南丹の景観ちよつと情報



八木町神吉 紅葉峠

【八木町神吉地域 ^{もみじ} 紅葉峠の雲海】

南丹市八木町に位置する神吉地域は、標高約360mの高台に位置しています。

神吉地域から、旧道を3km進むと、紅葉峠展望台に到着します。そこからは、南丹市八木町・亀岡市域を一望でき、季節によっては眼下に雲海をみることができ、美しい眺望を望めます。

景観の小窓



第26景



バス停「神吉上」から紅葉峠へ続く道



紅葉峠の道中



道中から望む眺望



～紅葉峠展望台の眺望～

★紅葉峠展望台へは、路線バスが便利です★

【路線バス：京阪京都交通 神吉線、原・神吉線】

八木駅前(7:19発)⇒ 神吉上(7:39着)

バス停「神吉上」から絶景紅葉峠を通過して、バス停「東所」までハイキングができます。

※舗装された山道を下るコースです。(左写真参照、約5.7km)

東所(10:05発)⇒ 八木駅前(10:17着)

問い合わせ先
地域振興課
Tel(0771)68-0019
美山支所地域推進課
Tel(0771)68-0040

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、行おうとする行為が届出の対象になるかなど、ご不明な点や景観計画に関することは、地域振興課または美山支所地域推進課までご相談ください。

美山町地域で、建築物の建築や工作物の建設、土地の形質変更、土石などの堆積を行う場合には、着工する30日前までに市への届け出が必要です。届出対象行為は、市ホームページなどに掲載していますので、ご確認ください。

届出対象行為は、工事着工の30日前までに届け出を！



みんなで描こう

協働スイッチ

協働のキャンバス 48

市民協働番組 「協働スイッチON！」

南丹市ではたくさんの方の市民団体が活動されていますが、活動が始まったきっかけを皆さんは知っていますか？

「協働スイッチON！」は、「どんなふうに活動が始まったのか」「なにがその人のスイッチをONにしたのか」にスポットを当てて、市内のさまざまな団体を紹介する番組です。

番組を見た人の「何か活動を始めてみよう」と思う心のスイッチをONにすることを目的に、南丹市地域振興課とまちづくりデザインセンター、南丹市情報センターが協力して、平成29年7月から番組を作っています。

今回は、平成30年4月から12月の放送で紹介した団体の概要やポイントを紹介します。

〈出演団体募集〉

- 番組で紹介してほしい
- こんな協働をしている

などの情報がありましたら、地域振興課またはまちづくりデザインセンターまでお知らせください。

〈番組概要〉

番組名 「協働スイッチON！」

放送日 毎月第2木曜日から翌水曜日
午前6時・9時・11時・午後2時・7時・9時の1日6回放送

視聴方法 テレビで、なんたんテレビ(11チャンネル)をご覧くださいか、南丹市ホームページ内の映像配信ページ(ライブ配信)をご覧ください。



9月放送 NPOハートフルチャリング

誰もが社会参加できる地域の実現に向け、社会参加が困難な方々を対象に、料理教室やカウンセリングルーム、サロン活動などの支援事業を園部町「新屋」を拠点に実施。

■ポイント

利用者の「活動する場所が欲しい」というニーズに応え、活動を開始。交付金を活用して自立の道を作ってきた。

10月放送 アートスペースあけぼの

創作活動や作家活動をする人を応援し、工芸品に興味を持つ人の増加を目的にギャラリーショップの運営やアートイベントを八木町で実施。

■ポイント

「工芸に気軽に触れてほしい」との思いから活動を開始。活動を続けていくなかで、取り組みたいことを明確にしていった。

11月放送 さまさま市

人と人がつながる場所を作ることを目的に、園部町埴生で物々交換のイベントを開催。

■ポイント

主催者が参加して良かったと思ったイベントを「自分たちでもやってみよう」と活動開始。活動を続けることで、イベントに独自性が出てきた。

12月放送 農家民宿 めぐみ亭

平成30年5月、農家の暮らしが体験できる農家民宿を日吉町生畑にオープン。宿泊者、市外学生の受け入れだけでなく、地域の人を招待したお茶会などを実施。

■ポイント

教育民泊の受け入れを行った際、人の世話をすることで自分も元気になれることに気づき、農家民宿のオープンを決めた。

1月は、南丹市歴史探勝会を紹介しています。



ぜひ、放送をご覧ください。

4月放送 天引区の活性化と未来を考える会

野菜や地元産の加工品などを販売する「天引むくむく市」を中心に、地域行事の復活や新規事業の立ち上げなど、園部町天引区内でさまざまな取り組みを実施。

■ポイント

従来の地域組織とは違う体制で、地域活性化の取り組みを提案し、実行しようと結成した。

5月放送 KURASI nantan

「街と人が両想いになれる街へ」をキャッチコピーに、移住者が先輩移住者や地元住民と話す会を市内各地で開催。

■ポイント

自分が移住した時に困った経験から、「同じことで困っている人がいるかも」と思い活動を始めた。

6月放送 NPO法人芦生自然学校

美山川を愛する人々が協力しながら川を次世代につなぐことを目的に、「千年の川プロジェクト」と題して学習会や調査会を定期的に開催。

■ポイント

これまで実施してきた環境保全や自然体験の活動を続けていくだけでなく、自然に対してできることを振り返り、新たな事業を始めた。

7月放送 ムラガール食堂

地域住民と観光客の交流を促し、地元を元気にすることを目的に、地元野菜の朝市や地元食材を使った食堂などを美山町鶴ヶ岡地域で実施。

■ポイント

「地域のために何ができるのか」をテーマに人が集まり、そこから課題や手段を話し合い活動を始めた。

8月放送 美山子育てパートナーズ よっといで

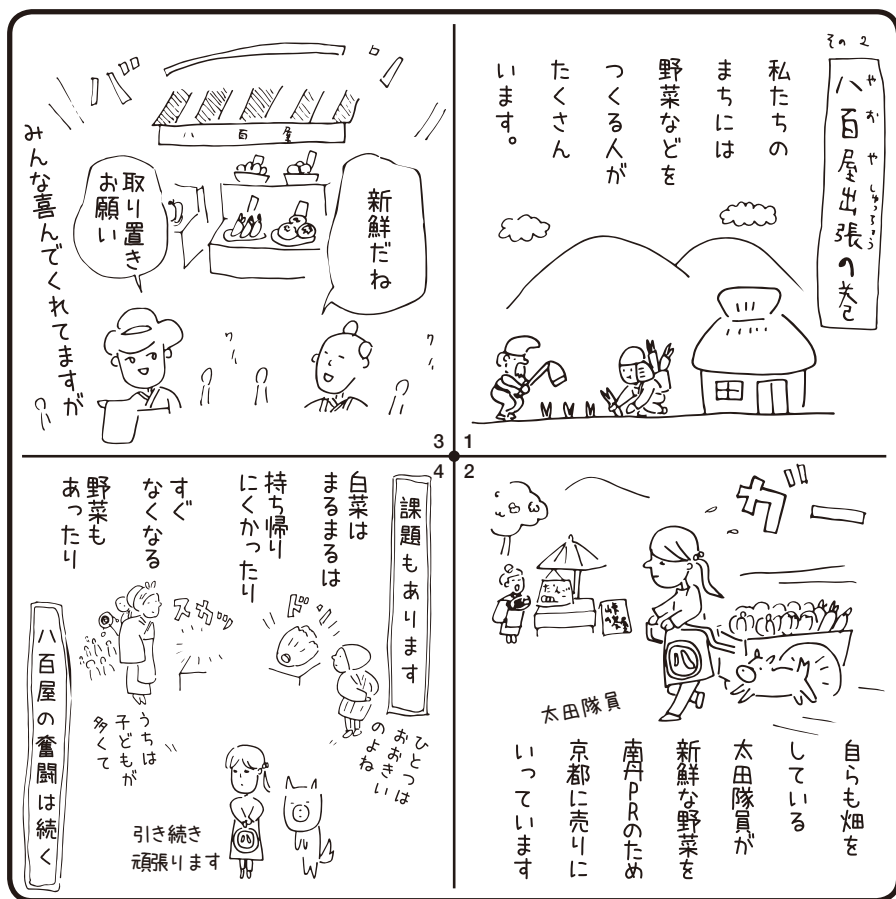
小さな子どもを持つ母親が楽しく育児ができるよう、母親がリフレッシュできる場所づくりとして託児付きカフェなどを実施。

■ポイント

子育て支援者向けのセミナー参加をきっかけに、活動を開始。続けていくにつれて「普段できないことをしよう」と団体としてのこだわりが出てきた。

よんコマなんたん協力隊

その2



イラスト・村上隊員

◎南丹辞典の新しい単語を募集中

地域おこし協力隊が南丹市を紹介するためにつくった辞典「南丹辞典」を配布しています。「追加してほしい」単語があれば、その単語と説明文を、南丹市地域おこし協力隊フェイスブックページから投稿いただくか、メールアドレス(nantan.doors@gmail.com)まで送信してください。

◎協力隊ニュース

協力隊4期の山内光雅隊員が「南丹空き家再生プロジェクト」をはじめました。空き家の荒廃を防ぎ、移住者の選択肢を増やすことを目標に空き家管理、空き家改装、空き家バンクとの連携などを進めていきます。

問い合わせ先：定住・企画戦略課
TEL(0771)6810003



こむぎ山
健康学園
部屋数：和室1

- ・住所：園部町小桜町61番地
- ・利用時間：午前8時30分～午後5時
- ・問合せ先：高齢福祉課
- ・電話：(0771)68-0006

八木老人福祉センター



部屋数：
ホール1、
会議室1、和室2

- ・住所：八木町西田金井畠1-1番地
- ・利用時間：午前8時30分～午後5時
- ・問合せ先：八木老人福祉センター
- ・電話：(0771)42-4680

福祉とわたし³² <<<for our happiness>>>

福祉は、私たち一人ひとりが幸せに暮らすためにあります。

し込み、空き状況の確認は各問合せ先へお願いします。

市では、高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーション活動の推進を目的に高齢者福祉センターを市内3カ所に設置しています。サークル、サロンや老人クラブ活動などにご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

美山高齢者コミュニティセンター



部屋数：
会議室2、和室3

- ・住所：美山町安掛下23番地
- ・利用時間：午前8時30分～午後10時
- ・問合せ先：平屋振興会
- ・電話：(0771)75-5300

高齢者福祉センターをご利用ください

(共通事項) 休館日は土曜・日曜・祝日・年末年始

食は、

まぢびら、



保育所食育の取り組み 平成30年度食事調査

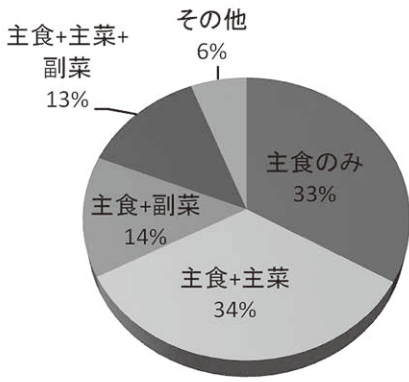
市内の保育所に入所する1〜5歳児720人を対象に、家庭における食事の実態を把握し、食育活動の参考にしていこうとすることを目的に食事調査を行いました。調査の結果を抜粋して紹介します。

調査①

朝食の食事バランス

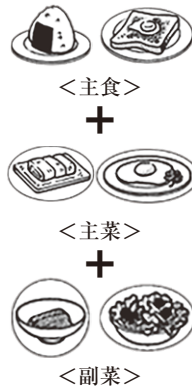
内容はさまざまでしたが、

朝は特に忙しいので、主食・主菜・副菜がそろった朝食を作って



▲朝食の食事バランス

食することは難しいと思います。バランスの良い朝食を取る習慣を付けましょう。
★バランスの良い朝食

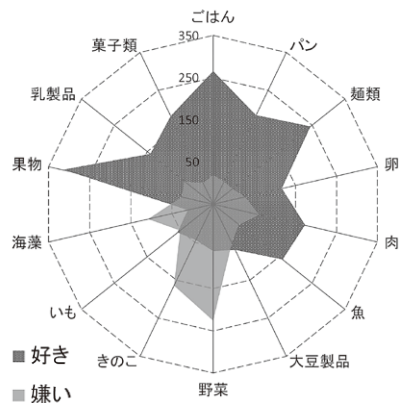


主食のみの人は、主菜や副菜をプラスしましょう！

調査②

食べ物の好き嫌い

嫌いな食べ物は、「野菜」が飛び抜けて多い結果でした。



▲食べ物の好き嫌い

給食では、おいしく楽しく食べられるようにさまざまな工夫をしています。

工夫のポイント

- 旬の食材や菜園活動で栽培した野菜を取り入れる
- だしをきかせ、食材そのものの味を生かす
- いろいろな調理方法(焼き物、炒め物、揚げ物、煮物、蒸し物など)の献立
- 良く噛んで味わえるよう、切り方や調理方法を工夫する



▲給食とおやつ

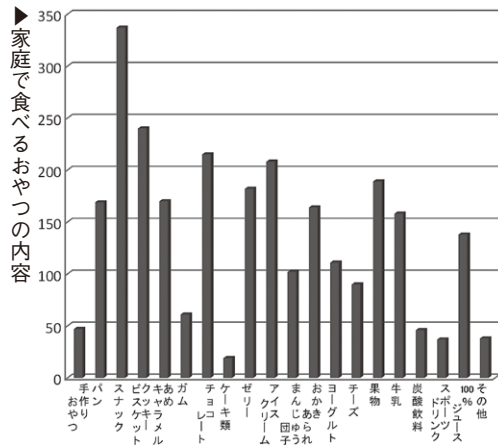


▲給食中の様子

調査③

おやつの内容

市販のおやつが多くなっている結果でした。



問い合わせ先
南丹市食育推進委員会
(事務局・保健医療課)
TEL (0771) 68-0016

子どもは三度の食事だけでは身体に必要な栄養素が取りきれません。また、一度にたくさん量を食べられないので、もう1回食事が必要です。それがおやつです。保育所では毎日が手作りおやつです。旬の食べ物や薄味のおやつを提供するように心がけています。お家でもおやつのポイントを守りましょう。

お家でのおやつのポイント

- 適度な量をお皿に入れましょう
- 時間を決めて食べましょう
- 食べたあとは、うがいや歯磨きをしましょう

乳幼児期に大切にしたいこと— 「食生活」は生きることの源で、体の成長だけでなく、心の発達にも密接に関係しています。食事の場合は、空腹を満たすだけでなく、信頼関係の基礎をつくる場となります。乳幼児期から、発達段階に応じて豊かな食の体験を積み重ねていくことで、生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送る基礎となる「食を営む力」を培うことができます。

いきいき南丹

-89-

お元気ですか？
保健師です。



家庭血圧を測りましょう

みなさんの普段の血圧はどのくらいですか？

皆さんは、ご自分の血圧が普段どのくらいかご存知ですか。今回は家庭血圧測定の大切さについてお伝えします。

高血圧(本当に怖いのは合併症)

血圧が高い状態が長く続くと、動脈(血管)が弾力を失い、硬くなつていきます。これが動脈硬化です。脳で動脈硬化が進行すると「脳梗塞」「脳出血」、心臓では「狭心症」「心筋梗塞」、腎臓では「腎不全」「腎障害」を引き起こします。

仮面性高血圧に注意

高血圧には、夜間だけ高い**夜間高血圧**、早朝に急激に高くなる**早朝高血圧**があり、これらは**仮面性高血圧**と呼ばれています。これらは健診では見つけにくいいため、家庭での血圧測定で見つかることが多いです。

家庭で血圧測定をしましょう

血圧は気温、体調、食事、ストレスなどでも上下します。自身の血圧を知り、コントロールすることで合併症を防ぎましょう。

家庭血圧測定



《測定時刻》

朝：起床1時間以内 朝食前・服薬前
晩：就寝前
(朝、晩1日2回測定)

《測定前》

トイレを済ませ、1～2分間安静にして測定する

《測定回数》

2回測定し、その平均を取る

※血圧は変動しますので何度も測ることはNG

【高血圧の基準値】(日本高血圧学会)

診察室血圧：140/90mmHg 以上
家庭血圧：135/85mmHg 以上

- 一般的な値です。
- 年齢や健康状態により基準値は前後します。

※家庭血圧測定で週に5日以上測定し基準値よりも高い場合は、測定結果を持参し医療機関を受診してください。

予防・改善の鍵は生活習慣

南丹市が高血圧の予防・改善のために取り組んでいる事業の一部を紹介します。

明治国際医療大学との共同制作、なんとんテレビ「ピンピン! 健康のツボ・高血圧対策」を放送中。



▲週報にて放送中

また、市民健診結果報告会では、減塩効果分かるフードモデルの

展示のほか、健康教室や乳幼児健診参加の保護者を対象にした尿中塩分測定を実施し、減塩を意識していただけるよう取り組んでいます。

高血圧の予防・血圧値の改善6つのポイント

- ① **減塩** 薄味に慣れましょう
- ② **食事** 野菜はタップリ、果物は適量
- ③ **減量(目標BMI 25)** 体重増加により血圧を上げる悪玉ホルモンが分泌されます
- ④ **適度な運動** 血圧を下げるホルモンの分泌を増やします
- ⑤ **節酒(1日ビール500mlまで)** 適量を守ると1～2週間で血圧を下げる効果があります
- ⑥ **禁煙** 喫煙は血圧を上げるとともに、がんや虚血性心疾患などの強力な危険因子でもあります

日本高血圧学会では診察室血圧と家庭血圧が異なる場合は家庭血圧を優先することを提唱しています。高血圧のコントロール・健康管理のために家庭血圧測定を始めましょう。

問い合わせ先 保健医療課
TEL(0771)68-0007

「笑顔の輝く学校に」

園

部第二小学校では、教育活動全体的な意識化を進めるように取り組んでいます。その中の主な取り組みを紹介いたします。

ま

ず、人権に対する意識を高めようと、毎月10日を入権デーとして設け、「ふわふわ

ハートフラワー」の取り組みをしています。ピンクのハートに友達のがんばりや優しさを書きます。その中から、各クラス1名を選んで給食の時に放送で紹介しています。放送を聞く子どもたちは、自然と笑顔になっています。子どもたちがメッセージを書いたピンクのハートは、各階の共有スペースに張り出します。その様子がまさにハートでできた花、ハートフラワーです。

次

に紹介するのは、人権月間の取り組みです。ここでは、さまざまな取り組みが行われます。

人権月間スタート集会で、教師が子どもたちに問題を投げかける劇をして、それについて異年齢の児童で構成する「なかよし班」で意見を交流し合います。その後は、各

クラスで目標を立てて取り組みをします。また、各学年のPTAで人権委員さんと連携し、人権意識を高める活動もします。人権月間の最後に、人権月間まとめ集会を開きます。そこには、みんなが咲かせたふわふわハートフラワーを飾り、人権月間で学んだことを作文に書いて、学年の代表が発表します。友達の発表を聞いて自分の考えを深めて人権月間が終了します。

今

年の児童会のテーマは、「咲かせよう！世界に一つだけの花 輝かせよう！みんなの笑顔」です。この言葉の通り、子どもたちが自分の花を咲かせ、笑顔の輝く学校になるように、頑張っています。



▲なかよし班意見交流の様子



▲教師による人権劇の様子

(園部第二小学校

人権教育部
小峰 晶子)

ふ・れ・あ・い



—第34回—

出会いと共生社会

近年、ファミリーレストランや回転寿司店などでは、タッチパネルでの注文が主流となつていきます。電車やバスに乗る際もICカードを利用すれば、その都度乗車券を購入する必要もありません。またインターネットの普及により、商品購入や旅行予約などがパソコンやスマートフォンで簡単に行うことができるネットショッピングも、私たちの暮らしに浸透してきました。

他者と出会ったり、関わらなくてもモノが買え、電車やバスにも乗れる社会はとても便利ですが、その反面私たちの「他者と関わる」能力は、少しずつ低下してきているのかもしれない。

そのことに一人一人が気づき、他者と出会うとするところが共生社会をつくる第一歩ではないでしょうか。

新しい職場や学校に行く際、また初めての集団に参加する時、私たちは不安を感じ、緊張します。出会いは楽しいことばかりではなく、出会うと「リスク」を負う場合もあるからです。

私たちは、ともしれば出会わない・関わらないで済ませる楽な道を選んでしまいがちです。それが、いわゆる「無縁社会」というものを生んでいくこともあります。

しかし一方で、他者と出会うことによつて世界が広がったり、自分自身が助けられたという経験もしています。

年齢や職業の違う人、ライフスタイルや価値観が違う人、障がいや病気のある人、言語や文化が異なる人も含めて、新たな出会いをおそれないこと、むしろ積極的に出会い・関わろうとする姿勢を持つことが、共生社会を実現していく鍵だといえます。

(人権政策課)

南丹市立図書館

中央図書館 TEL (0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日:毎週月曜日・祝日)

<https://www.lib100.nexs-service.jp/nantan/>

図書館へようこそ!

No.74



イメージキャラクター「なびっと」

快適な読書環境を皆さんに！ マナーアップキャンペーンにご協力ください。

図書館は、たくさんの方が利用される公共の施設です。また、図書館の蔵書は、市民の皆さんの大切な財産です。南丹市立図書館では、皆さんに気持ち良く利用していただけるよう、1月から3月までの期間、マナーアップキャンペーンを実施します。

期間中、各図書館・室のカウンターでは、図書館の利用

についてお願いを記載した特製しおりを配布しています。快適に過ごしていただける環境作りにも、ご協力をお願いします。



▶特製しおり

新刊紹介

『昭和少女ときめき図鑑』

著者：市橋芳則・伊藤明良
出版：河出書房新社



昭和30年代から40年代の思い出がいっぱいあった図鑑です。なつかしいあれこれ満載のこの本で、タイムトリップしてみませんか？

『ケイゾウさんの春・夏・秋・冬』

さく：市川宣子
出版：講談社



幼稚園に住む、ニワトリのケイゾウさんの毎日は、園児を相手に大変なことの連続です。ユーモラスなお話とかわいい挿し絵が人気のシリーズ最新刊です。

暮らしを

ホッと

—第59回—
消費生活情報
「サブリース契約」

大きなリスクも！
「アパートを建てませんか」
という勧誘にご注意！

(独)国民生活センター
見守り新鮮情報
第320号より

事例 所有する土地の相続について悩んでいたところ、「賃貸アパートを建設しないか」と電話があった。来訪してもらい話を聞くと、入居者を集め家賃も保証し、修繕管理もしてくれるという。相続税対策になると聞き、その気になって高額な契約をしてしまった。しかし、建築費の融資を受けなければならぬし、無理な契約をしたと後悔している。(70歳代男性)



ひつくと助言

●事業者が建物所有者から賃貸

物件を二括して借り上げ、賃借人に転貸する、サブリースというアパート経営があります。管理の手間を掛けずに一定の家賃収入が見込めるメリットを感じますが、リスクもあります。

●「家賃保証」とうたっていても、家賃相場や入居状況の悪化などにより、見込み通りの収入が得られない場合があります。また、高額なローンを組むこともあり、ローン返済のほかに、老朽化による修繕費用など、契約後の追加の費用も必要になります。

●良い話だと思っても、一人では判断せず、家族や周りの人に相談し、事業者から契約内容や事業計画、家賃収入が減るなどのリスクについて説明を受けるなど、十分理解した上で契約の判断をしましょう。

●不安に思ったら、左記窓口にお気軽にご相談ください。

消費者ホットライン
Tel 188
南丹市消費生活相談窓口
Tel (0771) 68-0100
月曜・火曜・金曜(祝日は休み)
午前9時～午後4時

(商工観光課)



お年寄りを笑顔にさせる

コンビニ劇団

練習の様子(11/13)



団らん中に強盗が入ってくるシーン



家族の前で財布からお金を盗むシーン



強盗から脅かされているシーン

「コンビニ劇団」の前身である「劇団三人」は平成7年に敬老会の催し事として、代表の西田さんが仲間と共にコントをされたのが始まりです。その後活動は休止されていきましたが、平成23年に3人で「劇団三人」を結成されました。現在は新メンバーも加入され、「コンビニ劇団」と改名し、50〜70歳の7人で活動されています。

活動では、年に約20回、市内外のふれあいサロンや高齢者福祉施設などに出張され、30分間の劇やコントを催されます。また1時間出演の場合は、劇やコントのほか、銭太鼓やスコップ三味線、腹話術や踊り、NHKのど自慢に合格された方の歌など、個性豊かなメニューの一芸が練り上げられます。練習は月に2回ほど、園部公民

館で行われています。劇やコントのネタは代表の西田さんが毎年1本作られ、これまでに6作品を生み出してこられました。「一度行ったサロンでは、同じネタをやらない」と、お客さんを楽しませようとした配慮をされています。

「これからの高齢社会を思うと、お年寄りの皆さんに笑ってもらって、健康になつてもらいたい」「ど



▲摩気高山の郷文化祭での演劇の様子(11/25)

地域のサロンに出張します

劇やコントをして、皆さんに楽しんでもらうサークルです。区のサロンや高齢者福祉施設などにも出張出演しています。

“コンビニ感覚”でお気軽に呼んでください。ご希望される場合は、下記までご連絡ください。

《問い合わせ先》

南丹市社会福祉協議会園部事務所
TEL：(0771)62-4125

んな良薬よりも健康には笑いが一番」と西田代表は話します。「人を怒らせることは簡単だが、笑わせることは本当に難しい。笑ってもらうことで、脳の活性化に貢献させていきたいと思います」と笑いながらメンバーはおっしゃいました。また、「自分の劇が上手かったときやお客さんに喜んでもらったときややりがいを感じる」「出演の緊張感と無事終わったときの安心感が自分のボケ防止に役立っている」「お客さんから元気をいただいている」など、口々にやりがいをおっしゃいました。

「今後もいろんな会場で長く続けていきたい」と願う西田代表。明るく、ゆかいな「コンビニ劇団」の活動は、高齢者の皆さんに楽しみを届けられています。

10月20日から28日にかけて、「RUN伴^{とも}京都2018」が行われました。RUN伴とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目的に、認知症の方と地域の方が出会う機会作りとして、1本のタスキを全国につないでいくイベントです。

20日、市内では医療や福祉関係団体の職員、地域の支援者や認知症当事者ら約50人が参加しました。参加者は認知症のイメージカラーであるオレンジ色のシャツを着て、沿道や近くの商店から声援を受けながら、認知症への理解あるまちづくりを目指して走りました。



▲沿道の声援を受けながら走る参加者

「認知症の方に優しいまちを目指して」

(10/20) RUN伴京都2018

みんなのひろば
まちの話題を紹介します



▲特産品が立ち並ぶ飲食ブース

11月3日、「美山ふるさと祭」が市役所美山支所周辺で開催されました。ステージショーでは、地元グループを中心とした和太鼓やコーラスなどが披露され、会場は大いに賑わいました。飲食ブースでは、栃もちや栗ごはんなどが用意され、来場者は美山で採れた秋の味覚を楽しんでいました。

また、市内の小中学生が府内産木材で作成した木作品を表彰する「府内産材もくもくコンクール」の表彰式や町内を巡り歩く「美山かやぶきの里ワンデーマーチ」など多彩なイベントが開催され、多くの方が秋の美山を満喫しました。



▲府内産材もくもくコンクール表彰式の様子

「秋晴れのふるさと美山を楽しむ一日」

(11/3) 美山ふるさと祭

「感謝祭イベントと賑う仮装パレード」

(10/27) なんとん商工感謝祭



▲お菓子の積み取りをする子どもたち

10月27日、南丹市商工会が主催する「なんとん商工感謝祭」が国際交流会館で行われました。会場では、人気キャラクターショーなどのステージイベントや商工会会員事業所のPRや飲食ブースが立ち並び、多くの市民が来場されました。

また、宮町、本町、上本町の商店街とシンボルロードでは「まちなかハロウィン×そのべ軽トラ市」が開催され、協力店ではお菓子を配布。約200人の参加者があり、自慢の仮装を身に着けた親子らで賑わいました。



▲「木喰さんの願い」を披露する大城敦博さん(左・ヴァイパーヴァイオリン)、八木美樹子さん(中・ピアノ)、松村敬史さん(右・ギター)

11月18日、八木町の清源寺で「木喰まつり&木喰フォーラム」が開催されました。木喰像を生んだ木喰上人の生誕300年と八木町観光協会創立25周年を記念して、八木町観光協会が主催しました。

会場では、過去に振る舞われていた献立表を参考にした精進料理の賞味や八木町在住のピアニスト八木美樹子さん作曲「木喰さんの願い」の披露、全国木喰研究会評議員の小島梯次先生による講演が行われました。訪れた約200人の来場者らは、上人晩年作のほほえみ仏に癒されました。

(11/18 木喰まつり&木喰フォーラム)

「ほほえみの寺清源寺で木喰まつり」

「ものづくりの村で秋を満喫する」

10月27日、「京都新光悦村秋祭り」が井筒八ッ橋本舗で開催されました。会場では、スイーツバイキングやものづくり体験コーナーのほか、講演会も催されました。講演では、2021年度に予定されている文化庁の京都移転について、文化庁地域文化創生本部の松坂浩史事務局長が説明。また、京都新光悦村に工場を建設中のミツフジ株式会社の三寺歩代表取締役社長が、今後の新工場目指す取り組みについて講演されました。



▲自社製品と今後の取り組みを語る三寺社長

(10/27 京都新光悦村秋祭り)

「人権尊重と世代間交流を楽しむ」



▲手作りの子どもみこしで練り歩く園児ら

12月1日から5日まで、人権意識の向上と地域交流を目的に「第35回南丹人権フェスタやぎ」が行われました。

1日には八木東幼児学園の園児と地域の小学生による子どもみこしの巡行が行われ、地域には元気あふれる掛け声に包まれていました。2日には八木東部文化センターを会場に、太鼓演奏や踊りなど、地域で活動されている団体の活動発表があり、会場は大いに賑わいました。また、期間中は小中学生や地域の団体による作品や活動報告の展示が行われました。

(12/1~5 第35回南丹人権フェスタやぎ)

「高畠純さんと一緒に絵本を楽しむ」

平成30年は、中央図書館と文化博物館が開館20周年となり、多数の記念事業を展開しています。11月25日、絵本作家の高畠純さんを講師に、ワークショップ「ぼくの、わたしの、どうぶつえんづくり」を文化博物館で開催しました。

約40人の親子らが参加し、高畠さんと一緒に絵の楽しさを感じながら、色とりどりの動物を画用紙いっぱい描き、オリジナルの動物園を作ることができました。また、絵本の読み聞かせもあり、ユーモアあふれる絵本の世界に引き込まれていました。



▲参加者にアドバイスする高畠さん

(11/25 ぼくの、わたしの、どうぶつえんづくり)

—To look back on a year—

平成30年の南丹市1年間の主な出来事をカレンダーにして振り返りました。南丹市はどんな1年を歩んできたのでしょうか。

7月

July

- 1日 第6回南丹市消防団操法大会
- 2日 山内守副市長就任式
南丹市美山町自然文化村創立30周年記念式典
- 5日～8日 平成30年7月豪雨

台風7号や梅雨前線の影響により、西日本を中心に広範囲で大雨が降り続き、南丹市でも多くの爪痕を残しました。



- 27日 シティプロモーションテーマソング「みんなでな
んたーん!」周知イベント
- 31日 森栄一教育長退任式

8月

August

- 1日 木村義二教育長就任式
- 1日・6日 南丹市空き家バンクの運営に関する協定
書調印式
- 14日 第72回京都南丹市花火大会
- 28日 第4回京都丹波トライアスロン大会in南丹
第1回全国高等学校トライアスロン選手権

台風20号の影響によりスイムを除いた「デュアスロン」(ラン・バイクの2種目)での開催となりました。全国から集まった約600人の参加者が、田園風景の広がるコースを駆け巡りました。



- 14日 第72回京都南丹市花火大会

9月

September

- 1日 平成30年度南丹市人権講演会
- 3日 地域おこし協力隊委嘱状交付式
- 4日 台風21号最接近
- 18日 京都丹波移住・定住促進協議会

10月

October

- 1日 スプリングスひよし20周年記念式典
- 5日 第2回丹波くり(丹波栗)広域品評会
- 13日 森の京都ハーベスト・ガラ メインイベント
- 15日 南丹市戦没者追悼式
- 20日 RUN伴京都2018

第12回南丹工芸文化祭 メインイベント

「ものづくりのまち」の最大文化イベントである南丹工芸文化祭のメインイベントが2日間行われ、約4千人の来場者がありました。



- 27日 なんとん商工
感謝祭

11月

November

- 3日 美山ふるさと祭
- 18日 木喰まつり
- 25日 ぼくの、わたしの、どうぶつえんづくり
—高島純さんワークショップ—

12月

December

- 8日 重要伝統的建造物群保存地区選定
25周年記念式典
- 20日 小中学生代表者による
「市長と語ろう、私たちのまちづくり」
- 28日～29日 平成30年 南丹市消防団年末警戒

News Digest 2018

1月

January

- 7日 平成30年南丹市消防団出初式
平成30年南丹市成人式
新成人240人が出席し、20歳の門出を祝いました。



- 20日 学生のまち南丹 地域連携フォーラム
30日 南丹市総合教育会議

4月

April

- 1日 南丹市消防団入退団式
8日 南丹市長選挙 -西村良平氏が当選-
15日 南丹市原子力防災研修会
27日 佐々木稔納市長退庁式
3期12年間、市政をけん引された佐々木市長の任期が満了。



2月

February

- 11日 南丹市議会議員一般選挙
18日 氷室の郷 テラスリニューアルオープン
20日 平成29年度南丹市民生児童委員協議会
民生委員制度創設100周年記念研修会

3月

March

- 12日 ミツフジ株式会社京都新工場開設計画
共同記者発表会
23日 内林町土地区画整理事業記念碑除幕式
および竣工式
約1千人が暮らす住宅地へと姿を変えた内林町土地区画整理事業が完成。同町の厄神宮には記念碑が建てられ、完成を祝いました。



- 28日 京都丹波高原国定公園ビジターセンター
完成記念式典

5月

May

- 1日 西村良平市長登庁式
西村市政がスタートし、新たな南丹市の歴史が始まりました。



- 13日 南丹市スポーツ少年団体験入団フェスティバル
31日 防災パトロール

6月

June

- 7日 さくら楽習館 防災講座
23日 第13回きりりなんたん
29日 松田清孝副市長退庁式
30日 南丹市公共施設シンポジウム

なんたんミュージアム -71-

―南丹市立八木西小学校―

※担任の先生、担当教科の先生の
講評を掲載しています。

「ふしぎなたまご」

寺町 咲希さん (2年)



▲ふしぎなたまごから妖精がでてきて、
楽しんでいるところが描いています。

「雲」

稲内 晴さん (4年)



▶上下のバランスを考えて、力強く書
けています。

「うさぎとパンダのケーキ」

林 望歩さん (1年)



▲3色の色をうまく使って、ウサギと
パンダが作られています。

「メッセージボード」

坂井 音楽さん (5年)



▲電動糸のこぎりの特長を生かして曲
線や細かなパーツを切り出すことが
できています。

編集後記

特集の明智光秀ゆかりの地の取材では、南丹市も歴史の舞台になっていたことを知り、いつもの風景が少し違って見え、約500年前に思いを馳せました。皆さんもパネル展をご覧いただき、「丹波 明智光秀ゆかりの地マップ」を手にたどってみませんか？きっと新しい発見があるはずですよ。大河ドラマ「麒麟が来る」を一緒に盛りあげていきましょう。

本年もどうぞよろしくお
願ひします。
(N・K)



森・里・街・ひとがきらめくふるさと **南丹市**
なんたんし



●総人口：32,021人(-35)
(男：15,456人・女：16,565人)
(-6) (-29)
●世帯数：14,217世帯(-7)
(平成30年12月1日現在)
()内は前月比



わが家の★アイドル

●園部町
井上 いのうえ
結心ちゃん(7歳)
井上 結心ちゃん(7歳)
咲葵ちゃん(5歳)
陽尊くん(0歳)

「3姉弟、仲良く元気いっぱい
大きくなってね！」(父・母より)

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります)詳しくは情報政策課秘書広報係まで

広報 **なんたん**

編集・発行：南丹市役所 企画政策部情報政策課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL: <http://www.city.nantan.kyoto.jp>
e-mail: joho@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。